

議事日程第1号

平成28年12月2日(金)

第1 会期の決定

第2 会議録署名議員の指名

第3 議案上程(議案第65号から第85号まで及び報告第18号)

提案理由の説明(市長)

---

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

---

出席議員(19人)

1番 佐藤 巳次郎	2番 三浦 一郎	3番 米谷 勝
4番 木元 利明	5番 佐藤 誠	6番 古仲 清尚
7番 笹川 圭光	8番 安田 健次郎	9番 進藤 優子
10番 吉田 清孝	11番 船木 金光	12番 船橋 金弘
13番 畠山 富勝	14番 船木 正博	15番 中田 謙三
17番 土井 文彦	18番 三浦 桂寿	19番 高野 寛志
20番 三浦 利通		

---

欠席議員(1人)

16番 小松 穂積

---

議会事務局職員出席者

事務局長	加藤 秋男
副事務局長	畠山 隆之
局長補佐	湊 智志
局長補佐	杉本 一也

---

地方自治法第121条による出席者

市長 渡部 幸男  
教育長 鈴木 雅彦  
総務企画部長 船木 道晴  
産業建設部長 佐々木 一生  
企業局長 佐藤 盛己  
総務課長 目黒 雪子  
税務課長 田口 好信  
健康子育て課長 福田 ひとみ  
福祉事務所長 伊藤 文興  
観光商工課長 伊藤 徹  
病院事務局長 柏崎 潤一  
学校教育課長 吉田 雅美  
監査事務局長 三浦 秋広  
選管事務局長 (総務課長兼任)

副市長 杉本 俊比古  
監査委員 湊 忠雄  
市民福祉部長 原田 良作  
教育次長 木元 義博  
企画政策課長 藤原 誠  
財政課長 八端 隆公  
生活環境課長 山田 政信  
介護サービス課長 佐藤 庄二  
農林水産課長 武田 誠  
建設課長 佐藤 透  
会計管理者 菅原 信一  
生涯学習課長 鎌田 栄  
企業局管理課長 菅原 長  
農委事務局長 (農林水産課長兼任)

## 午前10時01分 開 会

○議長（三浦利通君） 皆さん、おはようございます。これより、平成28年12月定例会を開会いたします。

小松穂積君から欠席の届出があります。

当局から例月現金出納検査結果報告書及び男鹿市財政に関する報告書の送付がありましたので、ご配付いたしております。

なお、諸般の報告は朗読を省略いたします。

---

○議長（三浦利通君） ただちに本日の会議を開きます。本日の議事は、議事日程第1号をもって進めます。

---

### 日程第1 会期の決定

○議長（三浦利通君） 日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から19日までの18日間といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（三浦利通君） ご異議なしと認めます。よって、会期は18日間と決定いたしました。

---

### 日程第2 会議録署名議員の指名

○議長（三浦利通君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

17番土井文彦君、18番三浦桂寿君を指名いたします。

---

### 日程第3 議案第65号から第85号まで及び報告第18号を一括上程

○議長（三浦利通君） 日程第3、議案第65号から第85号まで及び報告第18号を一括して議題といたします。

職員に議案を朗読させます。

---

【職員朗読】

- 議案第 6 5 号 男鹿市一般職の職員の給与に関する条例及び男鹿市一般職の任期付職員  
の採用等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第 6 6 号 男鹿市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例につ  
いて
- 議案第 6 7 号 男鹿市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改  
正する条例について
- 議案第 6 8 号 督促手数料の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定につ  
いて
- 議案第 6 9 号 男鹿市市税条例及び男鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条  
例について
- 議案第 7 0 号 男鹿市長選挙の記号式投票に関する条例を廃止する条例について
- 議案第 7 1 号 男鹿市農業委員会の委員の定数に関する条例の制定について
- 議案第 7 2 号 財産の取得について
- 議案第 7 3 号 男鹿総合観光案内所の指定管理者の指定について
- 議案第 7 4 号 男鹿温泉交流会館五風の指定管理者の指定について
- 議案第 7 5 号 平成 2 8 年度男鹿市一般会計補正予算（第 3 号）について
- 議案第 7 6 号 平成 2 8 年度男鹿市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）につ  
いて
- 議案第 7 7 号 平成 2 8 年度男鹿市診療所特別会計補正予算（第 1 号）について
- 議案第 7 8 号 平成 2 8 年度男鹿市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について
- 議案第 7 9 号 平成 2 8 年度男鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）に  
ついて
- 議案第 8 0 号 平成 2 8 年度男鹿みなと市民病院事業会計補正予算（第 1 号）につ  
いて
- 議案第 8 1 号 平成 2 8 年度男鹿市上水道事業会計補正予算（第 1 号）について
- 議案第 8 2 号 平成 2 8 年度男鹿市ガス事業会計補正予算（第 1 号）について
- 議案第 8 3 号 平成 2 8 年度男鹿市下水道事業会計補正予算（第 1 号）について

議案第 84 号 平成 28 年度男鹿市農業集落排水事業会計補正予算（第 1 号）について

議案第 85 号 平成 28 年度男鹿市漁業集落排水事業会計補正予算（第 1 号）について

報告第 18 号 和解及び損害賠償額の決定に係る専決処分について

---

○議長（三浦利通君） 提案理由の説明を求めます。渡部市長

【市長 渡部幸男君 登壇】

○市長（渡部幸男君） おはようございます。

本日、平成 28 年 12 月定例会を招集し、諸議案のご審議をお願いするものでありますが、提出議案の説明に先立ちまして、市政に係る諸般の報告を申し上げます。

まず、公用車の交通事故について、ご報告を申し上げます。

先月 15 日午後 1 時 35 分ころ、私と副市長、教育長が乗る公用車が、脇本富永字南前田の県道を若美地区方向に進行中、小路から横断してきた自転車と接触する事故がありました。

自転車に乗っていた方は、骨盤骨折などの重傷を負い、現在、入院加療中であります。

事故に遭われた方、ご家族の方には、お見舞いを申し上げますとともに、一日も早くご回復されますことを心からお祈り申し上げます。

さきの議会全員協議会の場で、職員の交通事故が相次いでおり、職員には、なお一層、安全運転を徹底するよう指示した旨をご報告しましたが、その矢先に起きた事故であり、私自身、じくじたる思いをいたしております。

事故の翌日、部課長を招集し、毎朝の朝礼で安全運転を呼びかけるなど、繰り返し確認し合うことにより、全庁一丸となって事故防止に努めるよう指示いたしました。

次に、去る 10 月 8 日の大雨による被害についてであります。

10 月 8 日の午後 2 時 49 分に本市全域に大雨警報と洪水警報が発表されたため、午後 4 時に災害対策警戒部を設置しました。その後、午後 4 時 45 分には、土砂災害警戒情報が発表されたことから、午後 5 時に戸賀地区と北浦の一部地区に避難勧告を発令し、避難所となった戸賀公民館に 2 世帯 2 人、北浦公民館に 4 世帯 7 人、合わせ

て6世帯9人の方が避難いたしました。

また、土砂崩れや雨量超過により8カ所の通行規制が行われ、現在も3カ所で規制が続いております。

この大雨による12月1日時点での被害については、土砂崩れやのり面崩落及び水道管損傷等が74カ所、建物の床下浸水が7棟となっております。

被害額につきましては、現時点の集計で7千610万円となっております。

今後、被害箇所の早期復旧に努めてまいります。

次に、ふるさと彩発見さがけin男鹿についてであります。

10月29日、30日、市民文化会館を主会場に、秋田魁新報社と本市主催による地域おこしイベントが開催されました。

初日は、中央大学総合政策学部の小林教授やブラウブリッツ秋田の岩瀬社長、秋田大学なまはげ分校の茂木分校長を迎えてのスポーツツーリズムシンポジウムや、秋田魁新報社の体験教室が開かれたほか、「男鹿うまいもの広場」では、地元の特産品が出展されました。

翌30日には、市内外から約400名が参加した「男鹿ウォーク」や地域の高校生が地元企業を訪ねてまとめた地域振興策を提言する「男鹿・潟上・南秋田活性化高校選手権」、市民劇団による公演などが行われ、2日間で1千500名を超える方々に訪れていただきました。

次に、日本スポーツマスターズ2016秋田大会についてであります。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、本市では男鹿総合運動公園を主会場に、サッカー競技が行われました。

9月24日から27日までの4日間、国内15チームのほか韓国から1チームの合計16チーム、334名が参加し、開催されました。

また、9月17日、18日には、2016秋田大会記念事業として、第21回ジャパンクラシックマスターズパワーリフティング選手権大会が、男鹿温泉郷を会場に、全国から106名が参加し開催されました。

次に、市内中学生の活動についてであります。

10月16日に大阪府堺市で開催された第13回全日本中学生女子相撲大会におい

て、潟西中学校2年の石川乃愛さんが中量級で第3位となりました。

先月20日に行われました第29回秋田船方節全国大会において、年少者二部で秋田北中学校3年の澤木美晴さんが最優秀賞並びに文部科学大臣賞を受賞しました。

次に、男鹿なまはげ柔道錬成会についてであります。

昨年開催された男鹿なまはげ柔道錬成会は、今年度から「男鹿なまはげカップ男鹿市長杯争奪柔道錬成大会」として開催されることになりました。

年明けの1月7日から9日まで、男鹿市総合体育館を会場に第1回大会が開催されます。

11月末現在、参加申し込みは、中学生男女合わせて50チーム、小学生20チームと伺っております。

次に、男鹿山温泉源泉ポンプの故障についてであります。

先月23日に男鹿山温泉の源泉ポンプが故障し、温泉を汲み上げることができない状態となっております。これにより、温浴ランドおがは、先月24日以降、当分の間、沸かし湯で営業を継続することとしております。

現在、ポンプの設置業者に改修方法や今後の故障防止対策について、調査を依頼しているところであります。

次に、観光の状況についてであります。

本年9月、10月における観光客日帰り入り込み数は、9月が16万7千970人、10月が15万5千760人で、昨年同期と比較して9月が3万4千416人の減、10月が3千373人の増となっております。

また、ホテル、旅館等の宿泊客数は、9月が1万4千558人、10月が1万4千267人で、昨年同期と比較して9月が1千46人の減、10月が1千121人の減となっております。

9月の入り込み数の減は、連休の曜日配列が悪かったことが要因と推測いたしております。

次に、雇用情勢についてであります。

本年10月末現在の秋田県の有効求人倍率は1.19倍となっております。

ハローワーク男鹿管内の有効求人倍率は0.78倍となっており、昨年同期と比較して0.01ポイントの減、前月と比較して0.01ポイントの増となっております。

す。

次に、農業の状況についてであります。

水稲は、出穂期以降も天候に恵まれ、本市を含む県中央の作況指数は、104の「やや良」となっております。

本年産米は、全国的な転作の深堀り等で過剰作付が解消されたことから、昨年の米価より、さらに回復しております。

J A秋田みなみや主食集荷業者によりますと、主食用米の買い入れ状況は、出荷契約数量17万4千俵に対し、11月末現在の買い入れ数量は17万1千俵となっております。

メロンは、販売単価は前年を上回ったものの出荷数量が前年を下回り、販売金額は前年対比97.5パーセントの1億8千700万円となっております。

和梨は、春先の開花時の低温・悪天候により着果不足となり、出荷数量は計画を15パーセント下回る結果となっております。

転作大豆は、刈り取り作業が終了し、現在、選別作業を進めている状況と伺っております。

また、秋田県たばこ耕作組合によりますと、葉たばこは、今月6日から出荷が始まる予定であり、収量、品質とも前年と同じ水準になる見込みと伺っております。

次に、漁業の状況についてであります。

秋田県漁業協同組合によりますと、本年1月から10月までの漁獲量は3千291トン、漁獲金額は10億4千110万円で、昨年同期と比較し、漁獲量で90トン、3パーセントの減となっており、漁獲金額では791万円、1パーセントの減となっております。

また、ことしのハタハタの沖合底引き網漁は、9月25日に初水揚げがあり、11月30日現在の漁獲量は99トンとなっております。

一方、沿岸季節ハタハタ漁は、11月30日に、北浦総括支所及び船川総括支所管内の5漁港で21.7キログラムの初水揚げがありました。

次に、除雪対策についてであります。

冬期間における円滑な交通確保のため、先月15日から29日まで、各地区の町内会長と委託業者との除雪会議を実施し、地区ごとに今期の除雪計画を確認いたしました。



た。

また、今月1日から除雪対策本部を建設課内に設置しております。

以上で、諸般の報告を終わり、次に提案理由のご説明を申し上げます。

まず、議案第65号男鹿市一般職の職員の給与に関する条例及び男鹿市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例についてであります。

本議案は、秋田県人事委員会の給与等に関する勧告に準じて、職員の給料月額、勤勉手当の支給割合を改定するとともに、扶養手当の額を見直しするため、各条例の一部を改正するものであります。

次に、議案第66号男鹿市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についてであります。

本議案は、一般職の職員の給与改定に準じて、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合を改定するため、本条例の一部を改正するものであります。

次に、議案第67号男鹿市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例についてであります。

本議案は、特別職の職員の給与改定に準じて、議会議員の期末手当の支給割合を改定するため、本条例の一部を改正するものであります。

次に、議案第68号督促手数料の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定についてであります。

本議案は、督促手数料の見直しを行うため、本条例を制定するものであります。

次に、議案第69号男鹿市市税条例及び男鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についてであります。

本議案は、外国人等の国際運輸業に係る所得に対する相互主義による所得税等の非課税に関する法律の一部改正に伴い、特例適用利子等及び特例適用配当等に係る個人の市民税の課税の特例を定めるため、本条例の一部を改正するものであります。

次に、議案第70号男鹿市長選挙の記号式投票に関する条例を廃止する条例についてであります。

本議案は、男鹿市長選挙において、記名式投票用紙に一本化し、選挙事務の効率化及び執行経費の削減を図るため、本条例を廃止するものであります。

次に、議案第71号男鹿市農業委員会の委員の定数に関する条例の制定についてで

あります。

本議案は、農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農業委員会の委員の定数を定めるため、本条例を制定するものであります。

次に、議案第72号財産の取得についてであります。

本議案は、総合行政情報システム端末を更新するため、平成28年11月7日に指名競争入札を執行した結果、秋田市山王2丁目1番54号、株式会社アイシーエス秋田支店・支店長伊藤誠から総合行政情報システム端末360台を2千722万6千800円で取得するものであります。

次に、議案第73号及び議案第74号の指定管理者の指定についてであります。

本2件は、男鹿総合観光案内所及び男鹿温泉交流会館五風について、それぞれ指定管理者を指定するものであります。

次に、議案第75号平成28年度男鹿市一般会計補正予算第3号についてであります。

本補正予算は、経営体育成基盤整備事業費負担金、複合観光施設整備事業費、単独災害復旧事業費、農地農業用施設補助災害復旧事業費のほか、生活保護費、市債の借り換えに伴う繰上償還金、臨時福祉給付金事業費、知事選挙費、市長選挙費などを措置したもので、歳入歳出それぞれ7億6千396万5千円を追加し、補正後の予算総額を164億3千746万9千円とするものであります。

次に、議案第76号から議案第79号までの各特別会計の補正予算についてであります。

本4件は、職員の異動調整等による人件費などを措置したものであります。

議案第76号平成28年度男鹿市国民健康保険特別会計補正予算第2号は、歳入歳出それぞれ47万9千円を追加し、補正後の予算総額を50億4千683万8千円とするものであります。

議案第77号平成28年度男鹿市診療所特別会計補正予算第1号は、歳入歳出それぞれ126万6千円を追加し、補正後の予算総額を2千515万2千円とするものであります。

議案第78号平成28年度男鹿市介護保険特別会計補正予算第1号は、歳入歳出それぞれ3千516万9千円を追加し、補正後の予算総額を48億521万8千円とす

るものであります。

議案第79号平成28年度男鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算第1号は、歳入歳出それぞれ687万6千円を減額し、補正後の予算総額を3億4千727万9千円とするものであります。

次に、議案第80号平成28年度男鹿みなと市民病院事業会計補正予算第1号についてであります。

本補正予算は、10月までの実績を基に経常経費及び資本関係費の見直しを図ったほか、職員の異動調整等による人件費を措置したもので、収益的収支の収入で4千252万4千円の増額、資本的収支の収入で866万6千円の増額を見込んだものであります。

次に、議案第81号から議案第85号までの各事業会計の補正予算についてであります。

本5件は、収支全般の見直しを図ったほか、職員の異動調整等による人件費を措置したものであります。

議案第81号平成28年度男鹿市上水道事業会計補正予算第1号は、収益的収支の収入で3千626万9千円の増額、支出で376万6千円の減額、資本的収支の収入で2千494万9千円の減額、支出で3千116万9千円の減額を見込んだものであります。

議案第82号平成28年度男鹿市ガス事業会計補正予算第1号は、収益的収支の収入で595万4千円の減額、支出で1千795万6千円の減額、資本的収支の収入で48万9千円の減額、支出で409万3千円の減額を見込んだものであります。

議案第83号平成28年度男鹿市下水道事業会計補正予算第1号は、収益的収支の収入で3千848万5千円の増額、支出で14万2千円の増額、資本的収支の収入で331万9千円の減額、支出で5千702万3千円の減額を見込んだものであります。

議案第84号平成28年度男鹿市農業集落排水事業会計補正予算第1号は、収益的収支の収入で403万2千円の増額、支出で202万8千円の減額、資本的収支の支出で30万円の減額を見込んだものであります。

議案第85号平成28年度男鹿市漁業集落排水事業会計補正予算第1号は、収益的

収支の収入で1千632万7千円の増額、支出で79万3千円の減額、資本的収支の支出で30万円の減額を見込んだものであります。

次に、報告第18号和解及び損害賠償額の決定に係る専決処分についてであります。

本件は、市リース車運転中の事故に伴う和解及び損害賠償額の決定について専決処分をしたので、これを報告するものであります。

以上、提出議案の概要についてご説明を申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

諸般の報告及び提出議案の説明は以上であります。この場をお借りいたしまして、来春の市長選への対応について申し上げます。

私の男鹿市長としての2期目の任期も残すところ4カ月余りとなりました。

平成21年4月、男鹿市長の任を受けて以来、今日までの2期8年間、私は、活力ある地場産業の構築と思いやりの心で創りあげる「教育・観光・環境が豊かな文化都市」の実現に向け、全力で市政運営に取り組んでまいりました。

平成25年4月、2期目就任に当たり、私は3点の公約を掲げました。

公約の第1点は、行財政改革であります。

効率的な行財政運営を推進し、財政基盤の強化を図るため、第2次行政改革大綱を1年前倒しし、新たに平成26年度から平成30年度までの第3次行政改革大綱を策定し、事務及び事業の見直し、補助金等の見直し、組織機構の再編など、さまざまな改革に取り組み、事業の効率化、歳出の抑制、財源の確保に努めてまいりました。

また、男鹿みなと市民病院の運営においては、医師の充足に努めたほか、経営健全化計画の推進により、計画どおり平成27年度末をもって不良債務を解消いたしました。

公約の第2点は、教育と観光であります。

教育につきましては、ことしの4月からすべての小・中学校にコミュニティ・スクールを導入し、学校、保護者、地域が一体となって子どもたちを育てる環境を整えました。

また、男鹿の将来を担う人材の育成を図るため、学力や体力の向上について取り組みました。

光通信を活用した学習教室、専門家による水泳教室や陸上教室、秋田大学「男鹿なまはげ分校」による市内小・中学生の医学部訪問や理科実験教室、国際教養大学との交流など、実施してまいりました。

また、総合運動公園多目的広場を改修した球技場の新設やテニスコート、B & G 海洋センタープールの改修を実施したほか、チャレンジデーへ参加するなど、市民誰もが気軽に施設を利用し、スポーツに親しむことにより、日常生活に運動が組み込まれ、健康づくりに結びつくよう努めてまいりました。

男鹿半島・大潟ジオパークにつきましては、日本ジオパークの再認定を受け、来年度、東北では初となる日本ジオパーク全国大会が本市と大潟村で開催されます。

観光の振興につきましては、スポーツ合宿や教育旅行の誘致、海フェスタや国民文化祭、秋田県種苗交換会、全国椿サミットなど、全国的規模のイベントも誘致し、交流人口の増加による経済波及効果の創出を図ってまいりました。

公約の第3点は、環境・防災であります。

環境対策につきましては、民間の風力発電事業や太陽光発電事業を支援し、平成25年度に経済産業省から「男鹿市次世代エネルギーパーク」に認定されました。

平成26年度には、遊休市有地を活用し、民間事業者による大規模太陽光発電施設を誘致いたしました。

防災につきましては、児童・生徒の安全を確保するため、すべての小・中学校の耐震化を図ったほか、防災拠点となる市庁舎を初め耐震化が求められるすべての公共施設について補強工事を実施いたしました。

また、全町内会への自主防災組織設置、消防団員確保のための処遇改善、女性消防団員の加入促進など、地域防災力の強化を図ってまいりました。

このほか、県内自治体に先駆け、子育て支援として保健師、助産師、臨床心理士の専門家による妊娠、出産、子育ての相談窓口を一本化した「おがっこネウボラ」を設置いたしました。

今後、人口減少や産業振興など、本市の喫緊の課題解決に向け、国を挙げた地方創生の動きを踏まえながら、総合戦略に掲げております、4つの基本目標、「産業振興による雇用創出」、「移住・定住対策」、「少子化対策」、「地域社会の維持・活性化」の実現に向けた取り組みを強化していく必要があります。

特に、現在取り組んでおります秋田県市町村未来づくり協働プログラムによる複合観光施設の整備につきましては、市の観光、漁業、農業、商業などの産業振興や雇用創出に大きな役割を果たすものであり、市全体の活性化を見据え、進めているものであります。

「輝く男鹿」を実現するため、引き続き市政運営を担わせていただきたいと存じます。

○議長（三浦利通君） 市長

【市長 渡部幸男君 登壇】

○市長（渡部幸男君） 大変失礼いたしました。第29回秋田船方節全国大会において、年少者二部で、私先ほど秋田北中学校と申し上げてしまいましたが、正しくは、年少者二部で、男鹿北中学校でございました。大変失礼いたしました。

---

○議長（三浦利通君） 以上で、本日の議事は終了いたしました。

---

#### 休会の件

○議長（三浦利通君） お諮りいたします。12月5日は議事の都合により休会いたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（三浦利通君） ご異議なしと認めます。よって12月5日は議事の都合により休会とし、12月6日午前10時より本会議を再開し、市政に対する一般質問を行うことにいたします。

本日は、これにて散会いたします。

御苦労さまでした。

---

午前10時45分 散 会